

# せいぶ

No.95 (2016年10月)

発行: 上野西部地区住民自治協議会 総務・広報・人権部会  
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)  
<http://www.uenoseibu.com/>

## 上野天神祭 祭町の家計簿です

いよいよ今年も上野天神祭の「10月」が来ました。今年11月末ごろには上野天神祭はユネスコの無形文化遺産に登録される予定で祭への期待が大きく盛り上がっています。ただ近年、日本の多くの祭りと同様、上野天神祭についても運営・継承等に様々な議論が起こっています。そこでこの天神祭りについて祭を現場で運営しています祭町の家計簿を内側から見て問題点を考えてみたいと思います。祭町とは鬼行列を運営する4町とだんじりを運営する9町の計13町で世帯数の合計はおよそ620です。

必要経費 各祭町が市へ申告している  
今年の天神祭予算額の合計は

運営関係 約1,225万円  
内祭町負担 約320万円

修理関係 約450万円  
内祭町負担 約112万円

当然慰労会などの食糧費は含まれていま



だんじり

せん。困っているのは負担金額が今後どんどん大きくなっていくことが予想される事です。運営関係では市の補助金が減り続け2年後に補助対象の運営費用の半額が祭町負担になります。修理費用についても過日、ある祭町がだんじりの幕の修理見積りを取りますと1億円近い数字が出ました。たくさん補助金が出るといっても修理するだんじりを持っている1つの祭町で何千万円の負担は非現実的で他の祭町も将来はどうなるのかと心配しています。

## これからの市政を考える集い が開催されました

9月10日午後7時、上野ふれあいプラザにて「財政と経営、第2次再生計画策定を前に」をテーマに伊賀市主催の「これからの市政を考える集い」が開催されました。市は地方交付税の合併算定替えによる国からの普通交付税の減少、生産年齢人口の減少による税収減、合併特例債による大型事業の実施による公債費負担増により今後財

政的に厳しい状況が見込まれることを訴え、公共施設等総合管理計画の推進などの対応策を説明しました。平成29年度より始まる第2次再生計画については「誇れる伊賀市、選ばれる伊賀市」のテーマや第2次再生計画の体系変更について説明がありました。その後、意見交換(質問時間)があり8時30分に閉会しました。

# 上野天神祭の 外国人向けチラシ作成

総務・広報・人権部会では上野天神祭を外国人住民や観光客の方により理解いただく為に広報《せいぶ》の号外号として外国語のチラシを作成しました。英語・中国語（繁体字と簡体字）・ポルトガル語・スペイン語・韓国朝鮮語の6か国語です。

今年は第1ステップとして少数の印刷枚数にしましたが、来年度はユネスコ無形文化遺産登録後の初めての祭として印刷枚数を増やして伊賀市全域の外国人を対象に出来たらと考えています。

尚、地域の皆さままでお知り合いの方に差し上げていただけるなど配布にご協力いただける方は上野西部地区市民センター（☎23-9779）までご連絡ください。



英文チラシ

## 松阪浄化センター 視察研修旅行の案内

生活・環境・保全部会では次の通り松坂浄化センターへの視察研修旅行を行います。参加ご希望の方は下部にお名前等をご記入いただき生活・環境・保全部会長稲垣（21-0263）又は上野西部地区市民センターまでお届けください。

日時 11月7日（月） 集合時間 午前8時00分  
 集合場所 上野西部地区市民センター 費用 1,000円（当日ご持参ください）  
 帰着予定 午後5時30分 申し込み締め切り 10月末日

当日は午前中に浄化センターを視察、昼食後、松阪市内を見学する予定です。尚、昼食代は各自ご負担お願いします。

生活・環境・保全部会

切り取り

### 松阪浄化センター視察研修旅行参加申し込み

ご芳名	男 女	年齢	電話番号	住所
	男 女			